

第1日 9月4日(水) 9:00~18:50				
発表番号	発表者氏名	所属	演題	共同研究者名
9:00-9:50				
O-01	根本健司	東京大学大学院	Amphirionin-5の全合成と全立体構造の決定	(1 東大院薬生科、2 東北大薬農) 小倉由貴1,2, 〇根本健司1, 藤田忠文1, 陣雄太1, 安部大樹2, 滝川浩輝1, 桑原重文2
O-02	藤坊明也	東北大学大学院生命科学研究科	イリジマシド類の不斉全合成	(1 東北大院生命科学) 〇藤坊明也1, 藤原厚志1, 佐々木誠1
9:50-11:05				
O-03	三橋隆幸	分子科学研究所	不完全なDDXDモチーフを持つ巨大ウイルス由来テルペン合成酵素の機能解析	(1 分子研、2 東大院工、3 東大国際高等研) 〇三橋 隆幸1, ジョアン ヨンナム2, 藤田 誠1,2,3
O-04	藤宇	理研CSRS	抗生物質ascarycinの生合成・自己耐性機構の解明	(1 理研CSRS、2 徳島研、3 徳島研) 〇藤宇1, 森田康子1, 高木海1, 佐藤裕美1, 石川淳2, 新家一男3, 高橋俊二1
O-05	佐藤史郎	東北大学大学院薬学研究科	抗腫瘍活性天然物vinigrolの生合成における新規テルペン環化酵素の同定と環化反応機構の解明	(1 東北大薬農、2 東北大薬、3 東大院薬生科、4 東大・微生物過程機構) 〇佐藤史郎1, 松山太郎2, 塚田誠人1, 吉村翔1, 森下隆平1, 菅原草公1, 久保田真哉2, 永田隆平3, 尾崎太郎1, 葛山智久3,4, 内山真伸2, 浅井祐希1
11:10-12:10 ショートプレゼンテーション P1-01~37				
(12:10-13:00 休憩)				
13:00-14:30 ポスター示説 P1-01~37				
14:40-15:30				
O-06	岡詩織	京都大学大学院薬学研究科	常在古細菌が有するグリセロ脂質の合成と免疫機能評価	(1 京大院薬、2 阪大薬研、3 阪大IFReC) 〇岡詩織1, 渡辺美幸2,3, 伊東美穂2,3, 武山翠美2,3, 松岡巧樹1, 有地法人1, 大野浩章1, 山崎昌2,3, 井筒真輔1
O-07	高鍋良幸	大阪大学	膜タンパク質の糖鎖修飾の意義に迫る合成化学的アプローチ	(1 阪大院薬、2 阪大院理、3 阪大GCOE、4 阪大附属放射線科学研究所センター) 〇高鍋 良幸1,2, 三浦 彩希1, 鈴木 健一3, 矢野 俊隆1, 白川 明日香1, 初村 洋紀1, 岡村 壮一郎1, 榊山 一也1,2,4, 栄康 浩一1,2,4
15:30-16:20				
O-08	齋藤駿	慶應義塾大学	耐熱性放線菌JA74株が生産する熱ショック代謝物(HSM)の単離・構造決定および耐熱性促進機構の解析	(1 慶應義塾大・理工、2 高山直立大・工) 〇齋藤駿1, 桑村真智幸1, 船山佳世1, 加藤航1, 深谷圭介2, 占部大介2, 箕井裕1
O-09	桐澤康成	弘前大農生	抗菌性シクロペプチドdinasporsin類の単離と構造決定	(1 弘前大農生、2 岩手大農産、3 高山大和漢研) 〇桐澤康成1, 金原龍司2, 前多幸人1, 田中和明1, 榎野勝弘3, 徳本勝1
16:20-17:10				
O-10	大出雄大	東京工業大学物質理工学院	アクロレインとの[3+2]付加環化反応を利用した剤内用療法	(1 東工大 物質理工、2 理研 有機研究本部 田中圭介研) 〇大出雄大1, 石渡明弘2, Ambara R. Pradipta1, 田中孝典1,2
O-11	松丸寿紀	慶應義塾大学	C型レクチン受容体Mincleの膜生物由来糖脂質リガンドおよび糖鎖プローブの合成と機能解析	(1 慶大理工、2 阪大薬研、3 阪大IFReC、4 千歳大薬農センター) 〇松丸寿紀1, 大久保花菜1, 藤原重志1, 末吉耕大1, 藤井真輔1, 高山珠理1, 山崎昌2,3,4, 藤本ゆかり1
17:10-18:00				
O-12	工藤史貴	東京工業大学	海洋に生息するシアノバクテリア由来のリポペプチドの生合成研究	(1 東工大薬、2 東大院工、3 神奈川大化学生命、4 中央大理工、5 東大院・農生科) 〇工藤史貴1, 藤部瑞樹1, 竹間琢也1, 堂本慎平2,3, 岩崎有樹2,4, 米水聖武2, 宮水聖正1,5, 江口正1
O-13	根岸天都	静岡県立大学	抗腫瘍性天然物の細胞内de novo合成による新規がん遺伝子治療法の確立	(静岡県大薬) 〇根岸 天都, 佐藤 達大, 渡辺 賢二
18:00-18:50				
O-14	神代裕也	東北大院薬	チオアミド含有ペプチドDeoxyneothioviridamideの合成研究	(1 東北大薬農、2 阪大薬、3 徳島研) 〇神代裕也1, 大澤宏規1,2, 新家一男3, 土井隆行1
O-15	中原大生	北里大院 感染制御	環状デプシペプチドtetraselideの全合成と構造決定	(1 北里大院感染制御、2 北里大材料研) 〇中原大生1, 千成栞1,2, 前はらまき1, 野口吉彦1,2, 渡邊新洋1,2, 渡車高1,2, 柳橋和紀1,2, 若月正人1,2, 藤原友晴1,2, 砂野敏明1,2
第2日 9月5日(木) 9:00~17:35				
発表番号	発表者氏名	所属	演題	共同研究者名
9:00-9:50				
O-16	藤野雄大	富山県立大学	多配座計算プログラムACCeLを利用した反応基設計とアグリフェリンの不斉全合成	(富山県立大工1, 富山県大生薬工研セ2) 〇藤野雄大1, 深谷圭介1,2, 占部大介1,2
O-17	鶴岡亮伍	国立医薬品食品研究所	LC-APCI-QTOFMSを用いたCTX3C糖鎖体51-hydroxyCTX3Cのプロダクトイオンの帰属による51-OH糖鎖体の識別	(農農大・健康、アジソン・タカラソーラ2, 国立医薬品食品衛生研究所3, 食品分析セ4) 〇鶴岡亮伍1, 内田秀明2, 菅谷敏一1, 小野瀬洋一1, 大槻直隆3, 安元健4, 阿部尚樹1
9:50-11:05				
O-18	眞木洋平	京都大学	機械学習により選抜された新規PKCリガンド候補化合物の活性評価とアインザイム選択性を志向した分子設計	(1 京大院薬、2 京大農大、3 京大理工、4 富山大工、5 AIST、6 CBB/OIL、7 慶徳大理工) 〇眞木洋平1, 奥田前元1, 押村真沙美1, 池谷裕大1, 山中康希1, 藤田 亮2, 木谷 茂3, 五十嵐康弘4, 齋藤 祐5,6, 柳原康文7, 塚野千尋1, 入江一浩1
O-19	石賀健寛	東京大学大学院	IPS細胞技術と天然物骨格を改変する分子技術の融合による肝臓癌治療薬リード化合物の創製	(1 東大院薬、2 東大薬研) 〇石賀健寛1, 金子保人1, 堂島風2, 水戸文友2, 大塚博樹1
O-20	供田洋	北里大学	海洋由来放線菌が産生する抗-MAC 活性物質 mavintramycin に関する研究	(1 北里大院薬、2 慶大院、3 オーバーバイオファクトリー株式会社) 藤田亮樹1, 小山信昭1, 茂野聡1, 西村知泰2, 長谷川直樹2, 金本陽彦3, 大城太一1, 〇供田洋1
11:10-12:10 ショートプレゼンテーション P2-01~36				
(12:10-13:00 休憩)				
13:00-14:30 ポスター示説 P2-01~36				
14:35-14:40 第67回討論会予告会山下まり(東北大学)				
14:40-15:30				
O-21	山梨政人	東北大学大学院薬学研究科	鉄触媒を用いた酸化的カップリング反応による二量体型マクランアルカロイドの収率的合成	(東北大院薬) 〇山梨政人、岡田康祐、小島健一、藤田浩史、徳山英利
O-22	栗原悠熙	慶應義塾大学	動的結晶化を用いたKeramaphidin BとIngenamineの全合成	(1 慶大院薬、2 慶大院) 〇栗原悠熙1, 八木みのり1, 野口康史1, 吉村昌1, 安福忠1, 沖田菜留1, 大石毅2, 千田孝孝1, 岡村保孝1, 佐藤隆雄1
15:30-16:20				
O-23	入江祐衣	名古屋大学	メログニンの提唱構造の全合成と構造改訂	(名古屋大薬) 〇入江祐衣、藤島聡
O-24	渡邊祐基	東京大学大学院薬学系研究科	パトラコキシンの全合成	(東大院薬) 〇渡邊祐基、西角久貴、武藤大之、萩原浩一、井上知行
16:20-17:35				
O-25	日置裕介	名古屋大学	アメフラシ由来抗腫瘍性物質アプロロンAの真の生産者に関する研究	(1 名古屋生命科学、2 びっごClub、3 鳥羽市水産研) 〇日置 裕介1, 尾下 原輝1, 佐藤 達也2, 若尾 豊紀3, 田松 雄太1, 北 将樹1
O-26	竹本雄	京都大学 化学研究所	抗腫瘍免疫能を増強する植物由来共有結合性天然化合物	(1 京大院薬、2 京大がん免疫セ、3 東大院工、4 理研BDR、5 京大がん免疫PDT、6 京大iGMS、7 理科大学薬学院) 〇竹本雄1, Sara Delgado2, 安原真樹1, 由里本智子2, 小田木陽3, Vaibhav Pal Singh1, Jun Wang2, 中川玲子4, 佐藤真一1, 竹本博1, Asmaa M.A.S. Farag1, 藤原重志1, 小島健一1, 藤島聡1, 入江祐衣1, 井上知行1
O-27	渡邊香洋	北里大学	III型分泌装置阻害剤aurodoxの標的分子の同定	(1 北里大材料研、2 北里大 感染制御、3 北里大薬、4 東北大薬 薬、5 東大院) 〇渡邊香洋1,2, 羽田健3, 齋藤崇1, 藤江朝田1,2, 廣賀拓也1,2, 鈴木貴大4, 岩野好治4, 本庄 優子1,2, 市岡雄太1,2, 若月正人1,2, 松井秀仁1,2, 志木秀明1,2, 中島剛4,5, 阿部真夫1,2, 浅見行弘1,2 大村智1
19:00-21:00	懇親会			
第3日 9月6日(金) 9:00~17:35				
発表番号	発表者氏名	所属	演題	共同研究者名
9:00-9:50				
O-28	徳田天成	京都大学大学院薬学研究科	新規ノイキス誘導剤アモキセタミドAの単離・構造解析及び全合成	(京大院薬1, 北大院薬生科2, 理研大熱生研セ3, 学習院大薬4) 〇徳田天成1, 池田拓聖1, 倉水健太1, 真手万由里1, 藤澤謙1, 谷口透2, 新堂尚也3, 尾仲安雄4, 掛秀秀樹1
O-29	山西恭輔	千葉大学	植物由来アルカロイドラブリラーを利用する新奇有機分子触媒モダリティの探索および機能解析	(1 千葉大薬) 〇山西恭輔1, 斉原誠1, 塩見景也1, 原田信吾1, 北島満喜子1, 高山光夫1, 石川康人1
9:50-10:40				
O-30	波多野裕太郎	東北大学大学院	有機触媒を用いたメルヒネの全合成	(1 東北大院薬) 〇波多野裕太郎1, 森道紀1, 林雄二郎1
O-31	島川典	北大院薬	脱芳香族の官能基戦略に基づくアミノグリコシド抗生物質の全合成	(1 University of Illinois Urbana-Champaign, Department of Chemistry, 2 北大院薬) 〇島川 典1,2, Zhang Jingyang1, Sarah David1
10:40-11:55				
O-32	甲斐雄次	大阪公立大学	青枯病菌の真菌寄生における鍵分子ralstonin類の新規糖鎖体と生合成遺伝子の進化	(阪公大院薬) 〇甲斐雄次、松川奈央、津守千亜希、野村直由希
O-33	南高志	東京工業大学理学院	きのこが生産するメロライド類の構造多様化機構	(1 北大院薬、2 東大院薬、3 静大農、4 静大キノコ科研、5 五木大、6 東工大薬、) 深谷光弘1, 長瀬由太郎1, 岡田太郎1, 朝田平1, 尾関美衣菜1, 松山太郎2, 宮本和聡2
O-34	鈴木智大	宇都宮大学	スギヒラケ採取による急性脳症の分子機構解明	(1 宇都宮大・バイオ、2 静岡大・キノコ科研、3 東海大・海洋、4 国立環境研究所・環境リスク、5 静岡大・理、6 静岡大・グリーン研、7 静岡大・農) 〇鈴木 智大1,2, 浅川 悠宏3, 前川 文彦4, 木村 栄樹4, 佐藤 匠1, 高田 裕子1, 鈴木 健一5, 渡邊 実夫2,5,6, 深沢 善紀1, 河岸 洋和2,7)
11:55-13:00 (休憩)				
13:00-14:15				
O-35	吉村彩	北海道大学	生物活性発現機構に着目したゲノムマインニングによる天然物探索	(北大院薬) 〇吉村彩、中田隆介、高目久朗、高木美優、藤本敏幸
O-36	橘草義徳	慶應義塾大学薬学部	海洋性シアノバクテリア由来honuaiakeamide類の構造決定と生合成経路の解明	(1 慶應大薬、2 SIO/UCSD) 〇橘草 義徳1, 佐藤 肇1, 小川 慧人1, Tiago F. Lobo2, Eugenia Glukhov2, Nicole Avalon2, 木内 文之1, Lena Gerwick2, William H. Gerwick2, 菊地 晴久1
O-37	牛丸理一郎	東京大学大学院薬学系研究科	シアノバクテリア由来テトラピロール天然物トリボルフィンの生合成	(東大院薬) 〇牛丸理一郎、高家英、淡島真、森貴樹、阿部和朗
14:15-15:30				
O-38	鈴木孝洋	北海道大学大学院理学研究化学部門	ラジカル環化反応を利用したent-カウレン型ジテルペンkamebaninの全合成	(1 北大院薬、2 北大院薬化) 〇鈴木孝洋1, 池田和之2, 菅野和宏2, 谷野圭持1
O-39	目黒康洋	東北大学	5/5縮環ラクトン構造を有するメロペルン型天然物の網羅的全合成	(東北大院薬) 〇目黒康洋、小宅真理、佐藤俊太郎、榎本賢、桑原重文
O-40	橋田智暉	大阪公立大学	イガいの足系形成を阻害する糖環由来ジテルペノイド類の不斉全合成	(1 阪公大院薬、2 静岡理工大工工、3 静岡水技研) 〇橋田智暉1, 西川麗久1, 吉野優季花1, 三輪龍哉2, 藤田直2, 二村和規3, 森本善樹1
15:30-16:20				
O-41	森下隆平	シンガポール国立大学	シクロファン骨格形成とβ-水酸化を触媒するラジカルSAM-α KG-HEXHドメイン融合タンパク質の発見と構造機能解析	(1 シンガポール国立大、2 東北大院薬、3 グルノーブル・アムパ大、4 千歳大院薬) 〇森下隆平1,2, Eugenio De La Mora3, Anthony Usclat3, Patricia Amara3, 杉山龍介1,4, Yi Wei Tooh1, Gregory Gunawan1, Julien Pérez3, Yvain Nicolet3, Brandon I. Morinaka1
O-42	山根三奈	東京大学大学院薬学系研究科	トランスサイレチンアミロイドーシスに対する触媒的酸化還元治療効果	(1 東大院薬、2 筑波大薬理、3 富山大薬、4 東大院、5 長崎国際大薬、6 和医大薬、7 筑波大薬医、8 筑波大薬研) 〇山根三奈1, 梅田大輝1, 齋藤崇1, 森井真一1, 工藤史貴2, 三ツ治浩典1, 堀田聡子1, 富田泰輔1, 山口峰之3, 岡田成久4, 橋田光晴4, 安東由喜雄5, 川島茂樹1, 相馬洋平6, 広川貴次7,8, 山中呼俊9, 金井孝1
16:20-17:35				
O-43	中村天太	徳島大学院薬学研究科	Calyciphyllin Gの全合成研究	(1 徳島大院薬、2 徳島大院薬薬、3 北大院理) 〇中村天太1, 亀山尚平1, 坂本光1, 大澤歩3, 中山淳2, 佐藤亮太2, Karanjit Sangla2, 難波康祐2
O-44	高村浩由	岡山大学	立体発散的合成を基盤としたシンビオシノライドC61-C83フラグメントの相対立体配置決定	(岡山大院自然科学) 〇高村浩由、藤部光祐、大橋拓実、大津泰和、門田功
O-45	福田瑛吾	阪公大院理	Bipencillosporinの全合成と絶対立体配置の決定	(1 阪公大院薬、2 中央大理工、3 和医大院薬薬研) 〇福田瑛吾1, 藤原龍樹1, 大野翔輝1, 本村海輝1, 遠藤聖也1, 岩崎有樹2, 藤田達也3, 中山淳1, 山田哲郎1